

長崎市新庁舎建設シンポジウムにおけるご質問及びご意見に対する回答について

【景観に対する配慮、建物の高さ・大きさ等について】

No.	質問・意見の内容	回答
1	<ul style="list-style-type: none"> ● 20 階建ての市庁舎は長崎の景観を崩しているのではないですか？ ● 長崎の景観を考えると高層の建物は不要ではないか。 ● 都市景観の考え方は何通りかあると思いますが、今回 20 階もの高層庁舎が建てられる事によってスカイビューイングがかなり変わると思います。まちなかエリアの歴史的街並が遠景として得られなくなってしまう恐れがありますが、如何？ ● なぜ 20 階建てにする必要があるのか。すでに複数の識者から疑問の声が出ているし、私も街の歴史、雰囲気大切にすれば、15 階以下にすべきと思う。佐世保市役所は 13 階建てだが、見上げるくらい高い。また、周辺の建物への日照権も気になる。 ● 景観の保持と 20 階建て(約 90m)は、矛盾していると思うが、(京都では、最大高さ約 31 mとしています。)長崎市、立案業者は各々どのように考えているのでしょうか。また、この点は観光(自然)にも関係することであり、明確な両者の考えを聞かせ願えないでしょうか。 ● 高さについて、庁舎から見ることでばかりで周りのところから庁舎が見える違和感はどうしようもないと思う。建ててしまえば何十年も変わらないので禍根を残さないように。 ● 長崎市の地形はおわん型の地形で世界三大夜景をうりにしているので、景観には十分に配慮しないとイケないと思うのですが、その点は大丈夫なのでしょうか。20階建ては景観をくずしてしまうおそれはないのでしょうか。 ● 今回の設計は、権力を象徴するイメージになっていませんか。平和をアピールする庁舎でしようか。 	<p>現庁舎は、建物が狭く窓が分散しているなど、多くの課題を抱えています。</p> <p>新市庁舎では、このような課題に対応することに加え、市民利用会議室の設置など、市民の皆さんへ十分な利便性や快適性を提供する必要があります。今後人口減少が予想されますが、高度化、多様化する市民ニーズを踏まえた制度の見直し等も想定され、これに適切に対応するためにも、現在「長崎市新庁舎建設基本計画」(以下「基本計画」と記載。)に掲げている延床面積は確保する必要があります。</p> <p>長崎市の景観については、景観計画に基づき各地区の特徴を活かした景観づくりを進めているところですが、都心部に平坦地が少ない長崎市では、景観保全のための建物高さ規制については、地区によってメリハリをつけるべきとの考えに立ち、特に景観への配慮が必要な地区での実施にとどめています。都市の活性化のためには、まちの賑わいを生み出すことも大事であり、限られた都心部の平坦地は高度に利用する必要があります。このことから、新市庁舎の建設地についても高さ規制はありませんが、近隣への圧迫感や風頭公園など周辺の視点場からの眺望には配慮が必要と考えています。</p> <p>新市庁舎の建設にあたっては、コスト縮減を意識しながら、将来の様々な変化にも対応できる施設計画とするとともに、周辺のまち並みへの調和や圧迫感を抑える工夫など、景観に配慮したものとなるよう設計を進めてまいります。</p>

No.	質問・意見の内容	回答
2	<ul style="list-style-type: none"> ● 高層についての意見は多くあると思いますが、最上階に展望所があり、夜間や休日の解放ができるなら、まちなかに視点場があることでの安心感が生まれます。 大阪の堺市役所には展望所があり、休日も一般開放され、観光客も市民も足を運ぶことができ、市内を一望できるとともに、巨大な古墳群の展らんをはじめ、大阪、堺の歴史ガイド（無料）の方から案内を受けることができ、非常に勉強（子どもにとって）になりました。 雨天時に稲佐山からの眺望がのぞめないときなどの代替視点場にもなると思います。 ゆっくりと長崎をまわる時間のない外来客があるときあそこに見える市役所に行けば展望所もあり、カフェもありますよ、近くでおいしい食事もとれますよ・・・と案内ができれば、人の出入りの多い市役所になれば、職員も意識をかえざるを得ないと思うし、市民にとっても用事がなくても行ってみたいと思えるような場所になってほしいです。 ● パネルディスカッションで高さの話題が出て、屋上の使い方がいろいろと夢のあるような話がありました。世界に誇れるような使い方のアイデアが実現されるよう期待しています。 	<p>ワークショップなどを通じて市民の皆様からご意見をいただきながら、検討を進めたいと考えていますが、ご意見につきましては、今後の検討の参考とさせていただきます。</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> ● 町のどまん中についたてが立つ住人としては大変。 ● 前にある建物は 20 階のカベを見て毎日過ごすことになる。 ● 周囲の住民等、配慮はどのように考えるのか。日影、眺望、風景、その他。 ● 南側は住宅が多いが今日の絵は住民への配慮が足りないと思います。（視覚的な部分で。車、人といった往来の増も考えられるので） ● 隣接する住宅地とのプライバシー対応は？ 	<p>周辺住民の皆様には、自治会説明会等を通じて設計案のご説明をさせていただきながら、設計者と検討を進めていきたいと考えています。</p>
4	<ul style="list-style-type: none"> ● なぜ 20 階建てが必要か。（今後 5 年、10 年後人口減少するのに） ● 20 数階も本当に必要か？ 	<p>現庁舎は、建物が狭く、窓口が分散しているなどの多くの課題を抱え、市民の皆さんから「分かりにくい」、「使いにくい」といった意見をいただいて</p>

No.	質問・意見の内容	回答
	<ul style="list-style-type: none"> ● 20 階は高い気がします。コスト削減のため、18、19 階ではいけないのでしょうか。 ● 周りの建物を考えた設計なのか？（周りは高くて 12 階なのだという思い） ● 庁舎の高さは低くてすむと思うが、高層にする必要があるのか。 ● 人口減少に伴い職員数が減っていくと思われるが、20 階建ての庁舎を造ったとして、将来的な見通しをどう見ているのでしょうか？ ● 長崎市の 10 年、20 年後の人口と税収。適正な職員数を考えていますか？ 全て減るのでは？ ● 長崎市の人口がこれから減り続け、市役所の職員数が過剰になり、税収が減り続けることを考えないの？ ● 10 年、20 年後はさらに高齢化が進むというシミュレーションがあるが、行動的にも中層階程度にすべきと思う。 ● 人口減の中、新庁舎に求められる物は、今回の基本設計で対応できているのか？ 	<p>います。また、業務効率性の面でも課題となっています。</p> <p>新庁舎の建設にあたっては、このような課題を解決するため、周辺庁舎の所属を一箇所に集約する方針としており、併せて、待合スペースの狭さの解消、プライバシーへの配慮、防災機能の確保など、現在不足している機能を充実させ、市民の皆さんに十分な利便性や快適性を提供していくことが重要なことと考えています。</p> <p>建設規模については、基本計画に掲げているとおり、駐車場部分を除く新庁舎の延床面積を 46,200 m²程度と想定しており、現庁舎の延床面積と比較して 15,000 m²程度の増加を見込んでいます。そのうち約 10,000 m²は、エントランスホール、待合スペース、トイレ、通路など市民の皆さんが利用するスペースを拡大するもので、バリアフリー化、災害発生時の一時避難所としての機能や子育て関連施設の拡充に加え、市民利用が可能な会議室の設置、市民活動などを紹介する情報コーナーの充実を図るための面積です。</p> <p>また、人口減少が予測される一方で、社会経済情勢の変化により高度化、多様化する住民ニーズに対応するための制度見直しや、新たな行政需要が生じる可能性があるとともに、地方分権の一層の拡大など、地方自治体を取り巻く環境の変化は今後も続くものと考えています。</p> <p>これまでも行ってきたように職員配置の適正化は今後も必要と考えていますが、安定した市民サービスを提供するためには、一定規模の職員数は必要であり、執務空間、会議室などについて、基本計画に掲げる規模は確保する必要があると考えています。</p> <p>さらに、基本計画においては、業務や組織等の将来の変化へ柔軟に対応できる庁舎を目指すこととしており、今後、最適な施設計画となるよう、コスト削減も意識しながら事業を進めていきます。</p>

No.	質問・意見の内容	回答
5	<ul style="list-style-type: none"> ● 現在の市庁舎と新庁舎の行政機能部の㎡数の差はどうなのでしょう？(規模は適正？) ● 1フロアの広さ × 〇階 = 全人数の計算式が理解できない。フロア数が多すぎるのではないか。 	<p>新庁舎建設にあたっての基本的な考え方として、周辺庁舎を含めた所属を一箇所に集約する方針としていますが、現在の職員1人当たりの庁舎面積は、他の中核市と比較して最低水準にあります。</p> <p>市民サービスの向上のためには、市民利用スペースの拡充とともに、執務環境の改善も必要であることから、国が示す基準や他都市の事例等を参考にしながら、必要となる想定面積を算出しています。</p> <p>なお、詳細については長崎市ホームページ (http://www.city.nagasaki.lg.jp/syokai/792100/792110/p029253.html)において、基本計画に掲載しておりますのでご参照ください。</p>

【建設場所、まちづくり、まちの活性化の考え方等について】

No.	質問・意見の内容	回答
6	<ul style="list-style-type: none"> ● 公会堂敷地は、狭小であり県庁舎跡地への建設を望むものである。長崎新聞に投稿しましたが、掲載できません。広大な県庁舎跡地への建設を望む。 ● 県庁舎跡地は、県都の市庁舎として広大な安全な適地である。公会堂跡地のネックである交通面は、既に整備されており5種類の国道の起点で利便性が良い。高速道路の起点にも近い。敷地は「本館・別館3棟と江戸町公園」を含め再開発し「史蹟出島」の駐車場を含めた総合的な活用ができる。敷地が広いため建物は中層で建築出来、業務の効率が良く管理・建設コストも低くなる。県庁舎跡地の活用は未定であり市庁舎用地として再考するには今が残された最後の機会である。本件の重要性から、多角的見地で有識者の意見を求めて判断して欲しい。 ● 高層棟となることが一番の懸案です。基本はやはり低層の建物として一つのフロアに多くの部署を配置し、横移動で用事をすませるべきだと思います。そこで提案ですが、長崎駅 	<p>建設場所の決定に至るまでには、市民懇話会や市民アンケートなどを通じて市民の皆様からご意見をいただくとともに、市議会での議論を踏まえ、多面的な評価を行い、時間をかけて慎重に検討を重ねてきました。</p> <p>さらに、新庁舎の建設場所については、平成28年11月市議会において、「長崎市役所の位置を定める条例の一部を改正する条例」が可決され、旧公会堂及び公会堂前公園敷地である「魚の町4番」とすることが決定しています。</p> <p>新庁舎の建設場所については、決定までにこのような経過があること、また、既に決定している事項ですので、ご理解賜りますようお願いいたします。</p> <p>なお、県庁舎跡地活用については、平成28年2月に、県としての基本的な考え方として、「多様なイベント等により賑わいを創出する広場」、「歴史・観光情報の発信も行う交流の場や県都長崎に相応しい迎賓機能を備えた交流・おもてなしの空間」、「歴史あるこの地に相応しい文化の中心となる質の高い文化芸術ホール」という方向性を中</p>

No.	質問・意見の内容	回答
	<p>西側の交流広場に建設場所を移し、1 階～3 階程度の市役所にすべきです。マイルはその他のスペースと 4 階以上を利用すればどうでしょうか。難しいとは思いますが、今なら間に合います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新市庁舎がまちづくりにあたえる影響をもっと議論すべきでは？ 	<p>心に検討したい旨の方針が示されています。この考え方は、県が設置した地元自治会等や経済界、学識経験者、公募県民などからなる跡地活用懇話会の提言や県議会での議論を踏まえて示されたものです。</p> <p>(参考)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 建替えを検討するエリアの考え方(平成 23 年 2 月公表) <ul style="list-style-type: none"> 建替えを検討するエリアは、「現在の市庁舎がある場所から公会堂を含む一帯」とする。 (理由) <ul style="list-style-type: none"> ・長崎市のまちづくりの大きな方針である、陸の玄関口の「長崎駅周辺」、新大工町から中通りを経て南山手に至る「まちなか地区」、海の玄関口の「水辺の地区」という 3 つの拠点の連携において、現在の市役所は、これらをつなぐ重要な位置にある。 ・市庁舎には多くの市民が出入りする集客施設という側面もある。このエリア内に市役所を置くことで、長崎駅周辺とまちなか地区、水辺の地区といった都市の拠点のつながりが、“線から面”に拡がり、都心部全体への人の回遊性の維持や中心市街地の活力の向上に繋がる。 ・まとまった規模の市有地があり、土地取得を要しない。 ・交通の利便性が高い。 ● 建替え場所の決定(平成 25 年 1 月公表) <ul style="list-style-type: none"> 建替え場所は「公会堂及び公会堂前公園敷地」とする。 (理由) <ul style="list-style-type: none"> ・建替えを検討するエリアの決定理由に加え、現在の市役所がある場所に比べて、施設計画に制約条件が少なく、1 棟にまとまり、より良いサービスを提供できる。 ・防災拠点としての安全性も確保した庁舎が早期に実現できる。 ・工事期間が短く、コスト的に有利である。

No.	質問・意見の内容	回答
		<p>・まちなか軸に一步近づくことで、まちなか・市庁舎双方の交流と賑わいが期待できる。</p>
7	<ul style="list-style-type: none"> ● 「水辺のエリア」「まちなかエリア」が台地には含まれたとありますが、その台地こそが、長崎の名前の由来であり政治、経済の中心エリアです。今回、県と市がここから離れることで、長崎らしさ、長崎の都市機能が落ちるのではないかと。台地の空洞化に対する策、県との連携は？ ● 長崎の街の始まりが「諏訪神社～今の市役所～今の県庁の丘(台地)」であることをご存知ですか？ ● 跡地の利用案を明確に。 ● 新庁舎をどのような存在にするかは、これから長崎をどのような街にしていくかで大きく変化するかと思います。市としては、長崎をどのような街にしていきたいと考えておりますか。具体的には、市役所跡地の利活用や県庁が駅前に移転して人の流れが変化することへの対応などです。 	<p>現在の市役所通りを中心としたエリアは、長崎市のまちづくりを考える上で非常に重要であると考えています。県庁舎跡地活用については、これまでも県と協議を重ねてきたところですが、引き続き賑わいの創出に繋がるような活用方針について協議していきたいと考えています。</p> <p>また、現市庁舎跡地については、本館跡地に新たな文化施設の整備を、別館跡地に公会堂前公園の機能の確保を考えており、新庁舎と併せてまちの賑わいに繋がるように検討を進めていきたいと考えています。</p>
8	<ul style="list-style-type: none"> ● 浦上などの大きなまちとの連携が見えない。さびしい限り。 	<p>市庁舎はまちづくりや地域間の連携の拠点であることから、「市民に親しまれ、つながりの拠点となる庁舎」を目指すこととしています。</p> <p>このため、市民の皆さんが利用できる多目的スペースを確保するとともに、公共交通の利便性や来庁者用駐車場の確保についても十分に検討していきたいと考えています。</p>
9	<ul style="list-style-type: none"> ● 市役所の窓口サービスは、極論市民が役所に来ないことが最も良いと思いますが、それに反し、賑わいを市庁舎に求めることに合点がいきません。 ● まちの活性化に貢献する庁舎の意味がわからない。 ● 市民会館と新市庁舎の一体感。 ● まちなか活性化に貢献する市庁舎の果たす基盤整備。 	<p>市庁舎は、多くの市民が出入りする集客施設という側面もあることから、まちなかに一步近づくことで、まちなか・市庁舎双方の交流と賑わいを創出したいと考えています。</p> <p>そのために、多目的に利用できる広場や、まちなかにつながる歩きやすい環境の整備等を行っていきたくて考えていますが、ワークショップなどを通じて市民の皆様からご意見をいただきながら、検討を進めたいと考えています。</p>

No.	質問・意見の内容	回答
10	<ul style="list-style-type: none"> ● 市役所が閉庁している土日において、人が集まる場としてにぎわいをどのように作り出していこうと考えられているかご意見を聞かせて欲しい。 ● 市民が使い易いだけでなく市外の人も含めて行きたくなる様に検討を進めてほしい。 ● 若者を呼ぶために(ための工夫)は？ 	<p>新庁舎は、基本計画において「市民に親しまれ、つながりの拠点となる庁舎」、「まちの活性化に貢献する庁舎」等を目指すこととしています。</p> <p>具体的な機能として、土・日や時間外にも利用できる会議室や多目的に利用できる広場の整備等を想定しており、ワークショップなどを通じて市民の皆様からご意見をいただきながら、検討を進めたいと考えています。</p> <p>併せて観光客など市外からの来訪者も訪れやすい機能のあり方を検討していきたいと考えています。</p>

【防災機能等について】

No.	質問・意見の内容	回答
11	● 避難所としても機能性を持たせると聞くとどれくらいの人の収容能力があるのか？	新庁舎では、災害時の帰宅困難者の一時避難スペースを確保したいと考えており、具体的な収容能力については、設計の中で検討していきます。
12	● 災害時の防災拠点となると思いますが、飲料水の確保はどのように考えていますか。水浄化設備等は考えられますか。	水浄化設備等などの設置については、設計を進める中で具体的な検討を行いたいと考えています。
13	● 長崎は地震が少ない地域だと思いますが、免震構造が必要なのでしょうか？コストを考えると耐震構造でも十分だと考えますがいかがでしょうか？	昨年発生した熊本地震のようにどの地域でも巨大地震が発生する可能性を踏まえすと、市庁舎は、災害時の防災拠点となる重要な施設であることから、基本計画の中でも免震構造を基本に検討することとしています。
14	● なぜヘリポートではなく、ホバーリングスペースなのですか。着陸できた方が、災害時に有効ではないのでしょうか。	ヘリポートの設置については、建物の構造にも影響し多額の費用を要することから、県庁舎に設置されるヘリポート等を活用することとし、新庁舎の屋上には設けない方針としています。
15	● 災害時に対応できる庁舎の話の中で出た「一週間」とは何を目安に出した日数なのか？	ライフラインの復旧に要する期間等を勘案したものです。
16	● 市は敷地が標高 7.7mであり長崎大水害で浸水はなかったので安全だと言う。しかし標高 7.7mは、お宮日広場(公園)の高さであり南北の道路面は低く 5.8~6.3mである。東日本大震災では水没した街中に病院一棟が健在だ	建設地は、長崎大水害時も浸水してなく、その後の中島川水系の河川改修工事などにより安全性は更に高められています。また、大規模地震発生時における県の津波浸水想定でも浸水しないこととされています。

No.	質問・意見の内容	回答
	<p>ったが利用不能だった。市庁舎は防災拠点であり同様な状態は許されない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 35年前の長崎大水害の時、公会堂と同じエリアの方々が、今の市役所の丘に向かって駆け登ったことをご存知ですか？ ● 昨年の大雨の際、川のように魚の町付近がつかりましたが、駐車場の入口が低ければ地下が浸水します。地元の人意見をよくきいて万全のものをつくって下さい。 ● 災害発生時の拠点として上手に機能するようにしてほしい。 	<p>さらに、市庁舎は、防災拠点となる重要施設であることから、その機能が阻害されないように十分な検討を行っていきます。</p>
17	<ul style="list-style-type: none"> ● 免震構造で木材を使うアイデアすごいですね。ただ火災に関する(最近ロンドンであった高層マンションの外壁が木材だったということ)事は完璧でしょうか。 ● 火災 外装の木質パネルは、イギリスの高層マンション火災と同じイメージがあるが大丈夫か？ 	<p>イギリスの高層マンション火災は、コンクリート造外壁とその外側に設置されたアルミ製外装材の間に設置された断熱材が延焼を招いたと考えられています。木質の建材が燃えたものではなく、また上下階の間に延焼防止の耐火帯がなかったことも原因の一つと考えられています。</p> <p>さらに、新庁舎においては、各パネルの上下に梁が張り出しており、梁の出があるので上階への延焼はない構造となっています。</p>

【周辺道路の整備、交通アクセス、駐車場等について】

No.	質問・意見の内容	回答
18	<ul style="list-style-type: none"> ● 電車通りのバスベイは敷地に割り込み、他の道路の拡幅で敷地が減少する。主要道路である駅方面からの右折は電停もあり困難のようだ。 ● 国道34号(現市役所前)から敷地南側の道路(標高5.8m)を拡幅して接続する計画であるが、国道から進入すると高低差があり、敷地への車の乗り入れ・待機空地・駐車場との勾配も伴い容易ではない。 ● 新庁舎前の交差点の整備は考えておられますか。 ● 車の動線、公共交通機関が心配。 ● 周辺交通については課題が多いのでは。 	<p>周辺道路については、次のような整備を考えています。</p> <p><市道諏訪町桜町1号線(新庁舎南側の通り)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路の拡幅、車道及び歩道の整備 <p><市道興善町桜町1号線(勤労福祉会館側の通り)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・車道及び歩道の整備 <p><市道大黒町麴屋町線(長崎警察署側の通り)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスベイ等の整備の検討 <p><市道出来大工町江戸町線(市民会館側の通り)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスベイ等の整備 <p>また、国道34号から新庁舎へのアクセス改善と歩行者の安全性を確保するため、現在の別館横から新庁舎南側の通りに向けて、車道と歩道の</p>

No.	質問・意見の内容	回答
	<ul style="list-style-type: none"> ● 交通渋滞が予想されるが、電車のルート変更や廃止などはどうか。エリア設定が弱いなど感じます。 ● 交通渋滞への懸念、電車の存廃やルート変更などに関心を寄せています。 ● 交通ひろばの周りで渋滞の発生がおきないか？ 	<p>整備を行いたいと考えています。</p> <p>現在、周辺道路の交通解析を行っており、将来交通シミュレーションや対策の検討を進め、併せて交通事業者や交通管理者等の関係機関と協議を行い、その結果を基本設計に反映していきたいと考えています。</p> <p>なお、道路拡幅に伴い建設地の敷地面積が減少することは、基本計画の中で想定しています。</p>
19	<ul style="list-style-type: none"> ● 公会堂の南側道路をどのように扱うのでしょうか。 ● 南側の交通量も考えて欲しい。 ● 南側(松翁軒側)で歩行者と車がぶつからないか心配。 ● レイアウト 南側 4 階棟は少し暗くならないのか？道路が狭くあっぱく感がある。 	<p>新庁舎南側の通りになる市道諏訪町桜町 1 号線は、道路を拡幅し車道及び歩道の整備を行う予定で、円滑な交通と歩行者の安全性を確保したいと考えています。</p> <p>また、まちなかにつながる歩きやすい環境の整備等を行っていきたくと考えており、ワークショップなどを通じて市民の皆様からご意見をいただきながら、具体的な検討を進めたいと考えています。</p> <p>なお、プロポーザル選定審査会においては、周辺のまち並みとの調和や景観への配慮を意識した低層部と高層部の建物の配置の考え方が、選定にあたっての評価項目として挙げられています。</p>
20	<ul style="list-style-type: none"> ● まちなかエリアと水辺のエリアをつなぐ回遊性の強化が具体的にどうなるのでしょうか。現行は、車道と電車が通っています。 ● 駅方向からの人の流れは、丘を越えてくることになる。弱者対策はあるのか。 	<p>長崎警察署側の通りの市道大黒町麴屋町線のトンネル部分は、車道と軌道のみで歩道がない状況ですが、トンネル部分の拡幅は現状において難しいと考えています。このことから、長崎駅方面から徒歩で来庁する方の安全かつ円滑な動線確保のために、現庁舎別館横の道路を拡幅し歩道の整備を行いたいと考えています。</p> <p>なお、路面電車でのアクセスに関しては、電停から平面で移動できるようになることから、利便性は高まるものと考えています。</p>
21	<ul style="list-style-type: none"> ● 来庁者が来やすい交通(バス、路面電車)となるのかどうか教えてほしい。 ● 路線バスの増便は可能かどうか？ ● 市民の方が来やすくなるような交通を考えてほしい。(バス、路面電車、駐車場) 	<p>バス事業者と意見交換を行う中では、一部のバス路線を新庁舎方面に振り替える考えがあるのですが、具体的には新庁舎の完成と合わせて決定することから、市庁舎の建設の進捗に併せて、引き続き事業者と協議していきたいと考えています。</p>

No.	質問・意見の内容	回答
	<ul style="list-style-type: none"> ● 市役所のバスの交通アクセスが、どのようになっているのか。 ● 公共交通機能(人が集まる為の利便性)→「まちなか」へのつながり ● ヒトを集め、まちを繋げるとありましたが、交通面でもヒトが行き来しやすいまちづくりをする必要があると思います。そういった点は現段階でお考えになられていますか？ ● 水辺軸、まちなか軸の説明がありましたが、特にまちなかと新庁舎の間にある市民会館が導線のじゃまになるのではないかと。 	<p>一方、路面電車の事業者と意見交換を行う中では、基本的に現況のルートが維持される予定となっています。路面電車でのアクセスは、電停から平面で移動できるようになることから、利便性は高まるものと考えています。</p> <p>また、まちなかにつながる歩きやすい環境の整備等を行っていきたいと考えており、ワークショップなどを通じて市民の皆様からご意見をいただきながら、具体的な検討を進めたいと考えています。</p>
22	<ul style="list-style-type: none"> ● 周辺の交通機関について 路面電車の線路の角度が何度も問題となっている様ですが、もし、抜本的に考え直すのであれば、今が最適だと思いますが如何お考えか？ 	<p>ご意見は、公会堂前交差点内脱線部のレールの曲線半径のことを述べられていると推察しますが、この脱線事故では、国の運輸安全委員会や運行事業者による事故調査が行われ、今後の対策として、軌道位置の変更(曲線半径を大きくする)などの抜本的な対策が行われる予定です。</p>
23	<ul style="list-style-type: none"> ● 市庁舎 1 階に直接バス、電車が乗り入れできないか。 	<p>敷地条件から、市庁舎 1 階に直接バス、電車が乗り入れることは難しいですが、最寄りのバス停や電停から雨天時にもスムーズに来庁できる対策は検討したいと考えています。</p>
24	<ul style="list-style-type: none"> ● 駐車場の出入りをスムーズにするよう工夫を。 ● 南側道路における車の出入りは危険。西側(勤労福祉会館側)に集約すべき。 	<p>現在、周辺道路の交通解析を行っており、将来交通シミュレーションや対策の検討を進め、併せて交通管理者等の関係機関と協議を行い、その結果を基本設計に反映していきたいと考えています。</p>
25	<ul style="list-style-type: none"> ● 海外、県外からの観光客や市・その他地域からの流入等の交通網として高齢化での運転者の減少からも含めJR、道路以外、モノレールによる環状線構想はないのか知りたい。 	<p>路面電車やバス等の交通網が既に整備されていること、地形的な制約があること、多額の費用を要すること、さらに事業期間が長期に及ぶことなどから困難であると考えます。</p>

【市民参画、市民周知等について】

No.	質問・意見の内容	回答
26	<ul style="list-style-type: none"> ● 時期毎のワークショップのテーマが知りたいです。 	<p>以下の内容を予定しています。</p> <p>【市民ワークショップ】</p> <p><1回目></p>

No.	質問・意見の内容	回答
		<ul style="list-style-type: none"> ・新市庁舎建設のこれまでの取り組みの説明 ・フィールドワーク(現庁舎見学) ・技術提案内容についての説明 ・グループワーク <p><2回目></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回の振り返り ・まちづくりの説明 ・設計案について説明 ・グループワーク <p><3回目></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2回の振り返り ・設計案について説明 ・グループワーク <p>【学生ワークショップ】</p> <p><1回目></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新市庁舎建設のこれまでの取り組みの説明 ・フィールドワーク(現庁舎見学) ・技術提案内容についての説明 ・グループワーク <p><2回目></p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回の振り返り ・設計案について説明 ・グループワーク
27	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民向けのワークショップの回数をもっと増やして欲しい。(全3回、40名定員は少なすぎる。) ● ワークショップの参加人数、規模はもう少し大きくて良いのではないか。 	<p>市民ワークショップの参加者については、公募で40名募集することと併せ、地元自治会や、高齢者、障害者などの関係団体からの参加者40名を加え、総勢80名としています。また、学生についても同様に総勢80名としています。</p> <p>回数は、市民向けが3回、学生向けが2回の合計5回の開催を予定しています。市庁舎は、市民の皆様の大切な財産であることから、ワークショップのほかにパブリックコメントを実施するなど、意見を伺う機会をできる限り多く設けながら、設計を進めていきたいと考えています。</p>
28	<ul style="list-style-type: none"> ● 学生のワークショップは中学生も参加できますか。 ● 学生向けワークショップは高校生以上なのか？小・中学生向けはやらないのか？(高校 	<p>学生ワークショップの参加対象は高校生以上としています。なお、中学生を対象としたワークショップは、8月2日及び4日の2日間、教育委員会の協力のもと実施しました。</p>

No.	質問・意見の内容	回答
	生以上は卒業後長崎に残る可能性は少ない。小・中学生ならば教育の一環にもなるし、いろいろな視点での考えも出てくると思う。)	
29	● ぜひ、市民の意見(とくに若い人)をとりいれた市庁舎に。	若い世代の皆様に参加していただくことは、新庁舎の親しみやすさや使いやすさへの寄与、さらには市のシンボルへの愛着、ひいてはまちづくりを共に進めていくことにもつながり、将来的にも意義があるものと考えています。 このような観点から、学生を対象としたワークショップを開催することとしており、いただいたご意見は可能な限り設計に反映していきたいと考えています。
30	● 市民の全てが大きく関わる施設であり、同時に周囲のまちづくりにも多分に影響をもたらすものです。設計者と市民全体が一体となれる環境をつくりながら是非進めて頂きたい。 ● 市長は市民にとっての価値って何だと思っているのか聞きたい。少しは市民の意見を聞き入れて欲しいものです。 ● 市民ワークショップの必要性はあるのか(1回設計者の選定が終り、かえって設計者はしにくくなる。)	様々な意見をお聞かせいただくため、市民や学生を対象としたワークショップを開催する予定にしています。 また、設計素案ができた段階では、パブリックコメントを実施したいと考えています。 市庁舎は、市民の皆様のご大切な財産であることから、ご意見を伺う機会をできる限り多く設けながら、設計を進めていきたいと考えています。

【行政サテライト機能の再編成について】

No.	質問・意見の内容	回答
31	● 行政サテライト機能再編で、市民は地域センター、総合事務所を利用することになるので、市役所の利用者は少なくなると思う。	行政サテライト機能の再編成により支所、行政センターの見直しを行いました。新庁舎内に中央総合事務所及び中央地域センターを配置することから、来庁者が大きく減少することはないと考えています。
32	● 中央総合支所の配置は？ ● 長崎市は中央総合支所を新しい庁舎に入れる計画だったと思うのですが、どこにもりこむのでしょうか。	中央総合事務所及び中央地域センターは、新庁舎内に配置予定で、今後設計を進める中で、具体的な配置の調整を行います。

【職員の意識改革、業務環境の改善等について】

No.	質問・意見の内容	回答
33	<ul style="list-style-type: none"> ● 建物が新しくなる時が、職員の意識改革の絶好のチャンスと思えますが、具体的に策はありますか。もっと言うと受動的でなく、もっと積極的に市民に向かっていく姿勢です。 	<p>社会情勢が急激に変化する中で地域のコミュニティと市役所が連携しながら、市民の皆様が住み慣れた地域をこれからも暮らしやすい場所とするため、今年の10月から行政サテライト機能の再編成を行っています。</p> <p>これに伴い、地域のまちづくりに職員が関わり支援していく体制とします。</p> <p>この組織改正時には職員研修を行いました。新しい庁舎での市民サービスの提供のあり方についても職員の研修を行っていきたいと考えています。</p>
34	<ul style="list-style-type: none"> ● 長崎市の職員の態度は各所で評判が悪い。庁舎がキレイになるなら職員も質を上げて欲しい。 ● 今の庁舎は暗い。新庁舎は雰囲気共に明るくして欲しい。 	<p>新庁舎の建設は、単に、今の庁舎を広く、新しくするというのではなく、現状の課題解決はもちろんのこと、今できていないことをさらに顕在化させるとともに、今後将来に渡り必要となる機能は何かなど、徹底的に検討していく必要があると考えています。</p> <p>庁舎の建替えは、市民サービスの向上等を図るための絶好の業務改善の機会であることから、市民の皆様にも、『建物だけではなく、中身も変わった、サービスがとてよくなった』と感じてもらえることを目指し、職員の資質向上の取り組みを進めていきたいと考えています。</p>
35	<ul style="list-style-type: none"> ● 快適に仕事ができる場になることを期待しています。 ● 環境と働き方が密接に関係するとの発言になるほどと思いました。色々考えると適切な広さや形がどうあるべきか難しいですね。 ● 市民にとって庁舎の使いやすさの切り口も大事であるが、職員にとって使いやすい庁舎かどうか重要視してもらおうことが、ひいては市民のためになると考えます。(数値的に必要度を顕在化させようとするとは非常に実現困難なんで、できれば考え方の妥当性で判断する。) ● 会議をする度に場所を探したり、外勤する度に車を探したり、また大事な仕事を遅くまでするのに空調環境も悪いという中では、数値に 	<p>執務環境の改善を図ることは、円滑な市民サービス提供の上でも必須であることから、設計を進める中で、具体的な検討を行っていきたいと考えています。</p>

No.	質問・意見の内容	回答
	<p>は見えにくいですが、市民への成果品の質は低くなっていると推測されます。自ら考える職員を育成する中では、本来の職務に集中できる環境は非常に大事だと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 8F 以上の執務空間が狭くないか。市民とのコラボレーションエリアはどのように機能させるのか。職員の働き方は改善されるのか。 	

【事業費等について】

No.	質問・意見の内容	回答
36	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業費に係る市民税の負担は具体的にどの位になるのか。 ● 事業費に係る市民税の負担はどの位増えるのか。 ● 市債が増えると思うが、市民税の負担はどの位になるのか。 ● コスト縮減とあるが、あの規模の庁舎の建設にどれくらいの額を要すると見積もっているのか？ 	<p>長崎市新庁舎建設基本計画において、事業費は総額で約 258 億円を想定しています。</p> <p>この財源につきましては、平成 3 年度に設置した市庁舎建設整備基金から 160 億円を充当します。また、残りの 98 億円については、国庫支出金及び地方債等を充当することとしていますが、地方債等については、できる限り有利な財源を確保していくとともに、コスト縮減にも努めていきたいと考えています。</p> <p>なお、新庁舎建設に伴い、市民税を増額することはありません。</p>
37	<ul style="list-style-type: none"> ● 市債はこの建築費にどの位付加されるのか。また、その市債の返済期間を示して欲しい。 	<p>地方債の総額は、現時点で約 47 億円を見込んでいますが、この地方債の元利償還に対しては、交付税措置を受けられることとなっており、その参入想定額を減じた上で、今後必要となる実質償還額は約 42 億円と試算しています。</p> <p>なお、充当する地方債の償還期間は 20 年を想定しています。</p>
38	<ul style="list-style-type: none"> ● ランニングコストは、現在と新庁舎はどれくらいになるのか。軽減されるのか？ 	<p>ランニングコストの比較は、基本設計を進める中で精査していきたいと考えていますが、技術提案の中では、環境負荷低減のための様々な提案がされていることから、検証を進め、環境負荷の低減と併せてランニングコストの縮減にも努めたいと考えています。</p>
39	<ul style="list-style-type: none"> ● 「かせぐ！新庁舎」になればいいなと思います。 ● 基本計画では「まちの活性化に貢献する庁舎」とあるが基本設計上では、1F:カフェ、2F: 	<p>新庁舎では、収益性にも配慮した運用の検討を行うこととしており、レストランや売店の運営を民間事業者で行っていただくことや、庁舎での広</p>

No.	質問・意見の内容	回答
	<p>レストランとなっており、閉庁時(夜間、土、日、祝)にまちの活性化、人の流れをつなぐ計画となっていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 例えば、20F の展望スペースを閉庁時にも市民や観光客に開放し、展望レストランやカフェを入れたらどうだろうか。レストランでは地元でとれた魚や野菜などを地産地消メニューに入れるなどすれば市民以外の観光客も呼ぶことができるのではないか。空いた 1・2F のスペースは貸しテナント等にしてコンビニなどの店舗を入れることで市の財政負担軽減にもつながるのではないか。 	<p>告などにより賃料収入が得られるようにしていきたいと考えています。</p> <p>ご意見につきましては、今後の検討の参考とさせていただきます。</p>
40	<ul style="list-style-type: none"> ● 市役所に行く市民は何か用事があるときくらい。ギャラリーやカフェは他にもあるし、民業圧迫っぽいことをあえてしなくていいと思う。それよりも、徹底した効率化で、とにかく費用を抑えてほしい。 	<p>市民の皆様のご意見をいただきながら策定した基本計画において新庁舎は「市民に親しまれ、つながりの拠点となる庁舎」、「まちの活性化に貢献する庁舎」を目指すこととしており、そのために必要となる機能は設置していきたいと考えていますが、ワークショップなどを通じてさらに市民の皆様からご意見をいただきながら、検討を進めたいと考えています。また、コスト縮減については、様々な視点でしっかりと取り組んでいきたいと考えています。</p>

【その他】

No.	質問・意見の内容	回答
41	<ul style="list-style-type: none"> ● おくんち広場はどこへ？ ● 市役所前のひろばをおくんちの広場として再活用できないか検討して欲しい。(まちのにぎわいの為に。) ● おくんちの奉納踊りは 1Fの広場にさじき席を設けるのですか。 	<p>これまで公会堂前公園に設置してきたさじき席については、今年から中央公園に設置することとしています。</p>
42	<ul style="list-style-type: none"> ● 市役所周辺の景観(小公園等)は整備されるのか。 	<p>庁舎前には、一定のスペースを確保した広場を整備する方針です。</p> <p>また、周辺においても、現庁舎別館跡地での公園整備を予定しています。</p>
43	<ul style="list-style-type: none"> ● 福岡市役所のように、いろいろなイベントが出来ればよいと思います。 	<p>新庁舎前の広場は多目的に利用できるように整備したいと考えています。ただし、敷地条件が</p>

No.	質問・意見の内容	回答
		ら福岡市と同規模の面積の確保は難しいと考えています。
44	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民の中には人に知られたくない問題もあると思うのですが、その人たちが気兼ねなく、新庁舎に足を運べるようなことも考えているのでしょうか。 	<p>来庁者のプライバシーへの配慮はたいへん重要であると考えていますので、ワークショップなどを通じて市民の皆様のご意見をいただきながら、適切な相談スペースの確保など具体的な検討を行っていきたくと考えています。</p>
45	<ul style="list-style-type: none"> ● 職場内保育所と来庁者一時預かりが必要ではないか。 ● 子どものための場所は？ 	<p>子ども同伴の来庁者が、円滑にサービスを受けられるように、キッズスペースや授乳室の設置などを予定しています。</p> <p>一方、職場内保育所については、設置の検討は行っているところですが、新庁舎内での設置については難しいものと考えています。</p>
46	<ul style="list-style-type: none"> ● カラーユニバーサルデザインを考えているか？ ● カラーユニバーサルデザインによる、配慮をお願いします。 	<p>基本計画において、「人と環境にやさしい庁舎」として、多様な人々が利用しやすいユニバーサルデザインに配慮した庁舎を目指すこととしており、カラーユニバーサルデザインについても設計を進める中で検討していきたくと考えています。</p>
47	<ul style="list-style-type: none"> ● 1階の動線が“輻輳”している。明快となるようお願いしたい。 	<p>ワークショップなどを通じて市民の皆様からご意見をいただきながら、具体的な検討を進めたいと考えています。</p>
48	<ul style="list-style-type: none"> ● 長崎らしい意匠の取り入れについては、どの様に考えていますか？町家風とか洋館、中国のデザインなど。 ● 長崎らしいのがレンガでしょうか。オランダ坂、電車、めがね橋、出島は石のイメージです。 	<p>新庁舎において長崎らしさをどのように表現するかについては、市民の皆様からご意見をいただきながら、検討していきたくと考えています。</p>
49	<ul style="list-style-type: none"> ● 展望というのは誰でもできるのですか？ 	<p>展望スペースを設置する場合には、市民の皆様が休日等にも利用できる検討を行っていきたくと考えています。</p>
50	<ul style="list-style-type: none"> ● EVの基数が高層では難しいのでは？ 	<p>エレベーターの設置基数については、今後設計を進める中で調整を図っていきます。</p>
51	<ul style="list-style-type: none"> ● 建設にあたって長崎市内の人材育成、労力・資材調達の考え方は？ ● 長崎市内で生産された建材・木材はどの程度活用される予定ですか？ ● 地場の建築資材の活用をお願いしたい。 	<p>設計業務の受託者については、特定設計業務共同企業体の構成員に市内業者を含むことを要件としましたが、建設工事についても、可能な限り市内業者が参画できるような発注方法を検討していくとともに、地元産材の活用についても検討したいと考えています。</p>

No.	質問・意見の内容	回答
52	● 木質パネルの耐用年数？	設計者からは長期間の使用が可能との説明を受けています。
53	● 新庁舎耐用年数？	設計を進める中で具体的な検討を行います が、現市庁舎の使用期間を超えて使用できることを目指したいと考えています。
54	● 運営委託は？	現庁舎と同様に、清掃業務及び警備業務等を委託する予定にしています。
55	● 建設中の近隣住民への配慮をお願いしたい。 ほこり、騒音、車両出入り。現在の公会堂取壊しても相当こまっています。 ● 騒音、振動、粉じん対策を全然していない。建物全体を水に濡らせ、それから壊せ。水まきが全然ピンボケ。重機の扱い方(ほこりだらけ)怠慢。 ● 解体工事は問題がある。	建設や解体の工事については、周辺住民の皆様にはご迷惑をお掛けしますが、新庁舎の建設にあたっては十分に対策の検討を行っていきま す。
56	● 土地の記憶の継承をきちんとやって欲しい。	関係所管と連携しながら適切に対応したいと考えています。
57	● 環境設計は地域特有の条件への対応が重要と思うが、ご説明の中では、環境対応は他の地域でも同じとのことでした。設計スタンスとしては疑問を感じます。	環境設計にあたっては長崎特有の気候条件を考慮する方針です。 設計者の説明の意図としましては、基本計画と他自治体の同様の基本計画とを比較したときに、環境に配慮する方針は多くの自治体で方針化されているが、「市民に親しまれ、つながりの拠点となる庁舎」、「まちの活性化に貢献する庁舎」という方針が、長崎市庁舎独自の特徴であるとの主旨で説明を行ったものですので、ご了解ください。
58	● 経済性 自然換気の取り組み(採用)について	設計者から提出いただきました技術提案の中では、自然換気について提案をいただいているところですが、具体的には設計を進める中で検討していきたいと考えています。
59	● 豪華な庁舎は望まないが、狭くて不便な庁舎では困る。建設費や維持管理費を低くする工夫をして、広くて便利な庁舎であってほしい。 ● 他の目的へ転化できる柔軟性の検討も要と思う。	基本計画における整備方針において「経済的で柔軟性のある庁舎」を目指すこととしており、この方針に基づき、社会情勢の変化に応じ柔軟に対応できるようなフロアレイアウトを検討していきたいと考えています。
60	● 防災、交通、これは大切。市役所に役所機能以外の使い方がとても大切。	基本計画に基づき、設計者とともにしっかりと検討を行っていきます。

No.	質問・意見の内容	回答
61	<ul style="list-style-type: none"> ● 予算編成の話もありましたが、必要な設備等は初期に設置していただきたい。 	<p>設計を進める中で必要な設備について検討していきます。</p>
62	<ul style="list-style-type: none"> ● 議員の方に、もっと勉強してもらい議会でもよくもんでもらいたい。 	<p>市議会においても、新庁舎建設についてはこれまで特別委員会を設置するなど議論を積み重ねながらこれまで取り組んでおります。</p> <p>今後とも設計の進捗に併せ市議会に報告を行い、ご意見をいただきながら、進めていきたいと考えています。</p>
63	<ul style="list-style-type: none"> ● 県美のように、ロビーコンサートとかできるスペースがあったら嬉しいです。公会堂もなくなって、市民の音楽団体の活動の発表の場所が少なくなりました。そういう場ができれば嬉しいなと思います。 	<p>基本計画において、市民によるイベントや展示など多目的利用が可能な空間を設置する方針にしています。</p> <p>具体的には、ワークショップなどを通じて市民の皆様からご意見をいただきながら、検討を進めたいと考えています。</p>
64	<ul style="list-style-type: none"> ● 公会堂前の広場、地面の下・・・原爆被害者を埋葬したと言う話を聞きますが調査はされるのでしょうか？遺骨収集の対応は？ ● 一番気になるのは、建物敷地の原爆後、多くの方が埋葬されたときいているのですが、それへの対応の必要性や2年弱の設計期間でどのような対応が予定されているのかが知りたいです。 	<p>現在、埋蔵文化財調査を行っていますが、その中で遺骨等は発見されていません。</p>
65	<ul style="list-style-type: none"> ● 山下設計様に長崎市民(もしくは出身者)はいらっしゃいますか？「長崎市」への思いを改めてお聞かせいただきたいと存じます。 	<p>プロポーザルの参加要件として、構成員に市内業者を含めることとしており、設計者である山下設計・建友社設計・有馬建築設計事務所特定設計業務共同企業体のうち、建友社設計、有馬建築設計事務所の2社は市内業者です。</p> <p>市民に親しまれ、つながりの拠点となり、まちのシンボルとなるような新庁舎を目指したいと考えていますので、設計を進めるにあたっては、設計者とともにしっかりと取り組んでいきたいと考えています。</p>